

プレスリリース

かすみ草の村づくりプロジェクト 「2025 昭和かすみ草ウィーク」イベントの実施について

令和 7 年 7 月 7 日
福島県会津農林事務所

標記について、次のとおりお知らせします。

1 趣旨

「かすみ草の村」を宣言している昭和村において、「昭和かすみ草」が地理的表示（GI）保護制度に登録されたことを契機として「かすみ草の村づくりプロジェクト」に取り組んでおり、「昭和かすみ草」を活用した「かすみ草ウィーク」イベントを開催し、「昭和かすみ草」の魅力をより一層PRすることにより、地域振興を図る。

2 2025 昭和かすみ草ウィークについて

（1）日時

第2回昭和かすみ草ウィーク
令和7年7月14日（月）～21日（月）

（2）場所

道の駅からむし織の里しょうわ（昭和村佐倉字上ノ原1）

（3）実施内容

- ア GIブランドの「昭和かすみ草」の限定販売
- イ 体験イベント（フラワーボール作り体験、スタンド作り体験、ミニランプシェード作り体験、収穫体験）※7月20日（日）限定
- ウ 村内で開発したかすみ草関連商品（ピアス、菓子類等）の販売

（4）主催及び共催

主催：株式会社奥会津昭和村振興公社
共催：福島県会津農林事務所

問い合わせ先

株式会社奥会津昭和村振興公社 道の駅からむし織の里しょうわ
支配人 郷田 優介 電話 0241(58)1655

福島県 会津農林事務所 企画部
担当 企画部長 先崎 秋実
電話 0242(29)5319

福島県昭和村

買える 体験する

昭和かすみ草ウィーク

第1回 2025. 6月16日(月) 20日(金)

第2回 2025. 7月14日(月) 21日(月)



昭和村MAP



昭和かすみ草とは

令和5年7月20日、日本の地理的表示(GI)保護制度に登録されました。昭和かすみ草は、昭和村農林水産物集出荷貯蔵施設「雪室」で保管・出荷された宿根かすみ草のみが名乗れるかすみ草です。

特性は「小花数が多く出荷後の観賞期間も長い。夏秋期のかすみ草として需要者から高く評価され、高値で取引されている」となっています。

栽培は昭和58年に昭和村から始まり、現在では金山町、三島町、柳津町に産地が拡大しています。冷涼な環境を好むかすみ草ですが、生産者は品質保持への意識が高く、一丸となって栽培に取り組んでいます。その取り組みが認められ、令和6年度(第63回)農林水産祭で天皇杯受賞。評判がますます高まっています。

通常は市場取引が中心の昭和かすみ草ですが、年に3回「昭和かすみ草ウィーク」とし、道の駅からむし織の里しょうわにて販売いたします。

産地で昭和かすみ草が買える日。毎回百本限定です。

共催 | 福島県会津農林事務所

お車の場合

- 福島市 2時間10分
 - 新潟市 2時間10分
 - 郡山市 1時間50分
 - 大田原市 2時間
- 各エリアから道の駅しょうわまでの目安時間

お問い合わせ
お申し込み
[9時~17時]

道の駅からむし織の里しょうわ
Tel. 0241-58-1655
〒968-0215 福島県大沼郡昭和村佐倉上ノ原1



かすみ草の村 昭和



かすみ草プロジェクト商品紹介

昭和村は令和5年4月「かすみ草の村宣言」をしました。
からむし織の伝統を守る村にもうひとつ、夏秋かすみ草出荷量日本一の産地があることのアピールです。
プロジェクトでは「かすみ草で何ができるか。」を考え、商品開発やアクティビティの開発を行いました。

からむしパウダー入り焼チョコ

2025年4月20日～新発売～

昭和村特産の「からむし」を食用に栽培し、パウダーに。ホワイトチョコに練りこみ焼き上げました。可愛い缶を開けるとホワイトチョコとからむし入りチョコの2色の5個入り。からむしの味はしませんが、見た目の美しさと味は昭和村の代表になれそうです。



1缶
540
yen

昭和のおせんべい

道の駅の一番人気に！

昭和村の姉妹都市・草加市。草加せんべいの老舗「ほりみ」で昭和村産ひとめぼれを使い独自の技法で煎餅に焼き上げてもらいました。パッケージはかすみ草ロゴの可愛い11枚袋。醤油・青のり・胡麻・唐辛子・のり巻の5種類の味があるコラ商品。



1枚
160
yen

昭和の手作りクッキー【週10缶限定】

8種の味を楽しく味わう

昭和村在住のお菓子職人が添加物を使わずに作ったクッキー。昭和産ひとめぼれの米粉使用、素材もなるべく奥会津のものを意識してお菓子作りしています。手作りを基本に生活する昭和村だからこそ、一口で幸せになるような優しさが詰まっています。



1缶
2,200
yen

昭和かすみ草のピアス&イヤリング

かすみ草が可愛さアップ

昭和かすみ草をドライにしており、冬の仕事としてかすみ姫（かすみ草のアクセサリー商品開発担当）がひとつずつ手作りました。花の形や大きさがいろいろなので、世界にひとつの、かすみ草産地が作ったオリジナルアクセサリーに。季節ごとに新作発表しています。



1セット
2,000
yen

かすみ草のロゴ入りミニタオル

感動の吸水力！昭和村限定品

からむしの糸でかすみ草ロゴを刺繍したミニタオルです。タオルはあの今治タオルの撚糸を作っている浅野撚糸。福島県双葉町に工場があり、昭和村とは「糸」でコラボ。特許取得の技術は吸水性2倍を誇り、一度使ったら手放せない人が続出しています。



1枚
1,430
yen

ソフトクリーム きらきらトッピング

まるでかすみ草を食べるよう

駅長がイチオシの金子牧場（会津下郷町）の牛乳で作るソフトクリーム。「このソフトクリームは一味違う！」と評判になっています。かすみ草にみたてた「このえ」は会津人が一度は口にしたいことがある砂糖菓子。かすみ草の花のようにトッピングします。



1カップ
450
yen

予約制Activity

昭和かすみ草ウィーク期間、日にち限定でアクティビティを実施します。かすみ草を使って自分だけの作品を作れます。

事前予約制 下記の開催日で事前にお申込みください

6/20(金) 7/20(日)

道の駅からむし織の里しょうわ ● 13:00~16:00実施

昭和村で
やってみよう！

フラワーボール作り

1セット/1~2名

2,500円

●受付時間 13:00

所要時間 2時間



かすみ草ミニランプ作り

1セット/1名

1,000円

●時間内体験可

所要時間 30分



かすみ草スタンド作り

1セット/1名

660円

●時間内体験可

所要時間 20分



かすみ草採り放題

年に一度だけハウスに入って採り放題できる日です。
普段は入れない雨除けハウスで、満開のかすみ草を収穫体験。
時間内で好きなだけ採ってお持ち帰りできます。
進行はふくしまエフエムの矢野アナウンサー（予定）です。

7/20(日)

昭和かすみ草の日

矢ノ原湿原駐車場

豪雨の場合は前日中止連絡をします

募集人数 100名

収穫体験 30分

小雨 決行

グループ30分入れ替え制

- 各自お車でお越しください
- 集合後シャトルバスでハウスへ移動
- 収穫体験はグループ入れ替え制
- 1グループ1棟で実施（ハウス全4棟）
- 駐車場に簡易トイレ有り
- 【持ち物】軍手・長靴・長袖・雨具
花を入れる袋など

参加費事前振込み

お一人様 3,000円

- 大人・子ども同一料金
- 収穫用バス・シャトルバス代含む
- 【当日お会計不可】事前にお振込みください。ご入金後受付確定となります。

1 Group

7:40集合 定員 25名

8:00出発

2 Group

8:10集合 定員 25名

8:30出発

3 Group

8:40集合 定員 25名

9:00出発

4 Group

9:10集合 定員 25名

9:30出発



イベントの最新情報はこちら <https://www.karamushi.co.jp>